

施策分析シート（令和7年度）

No1

施策名	人権の尊重と男女共同参画の推進	施策No	10-06	部課名	総務企画部総務企画課		
				課長名	森田	内線	2110

関連部課名							
-------	--	--	--	--	--	--	--

行政評価 事業体系	分野	V	文化創造都市
	政策	10	活力ある地域コミュニティの形成

目的 人権の尊さ、平和の大切さを区民に広く普及啓発を図ることにより、平和を愛し、思いやりと互助の精神にあふれた温かい地域社会の形成を図る。
性別等に関わりなく、その個性と能力を十分に発揮できる男女共同参画社会の実現を目指す。

指	幸福実感指標名	指標の推移			指標に関する質問文
		4年度	5年度	6年度	
①	文化的寛容性	2.66	2.68	2.69	お住まいの地域に、文化や言語が異なる人々への思いやりや寛容さがあると感じますか？
②					
③					
④					

標	施策の成果とする指標名	指標の推移					指標に関する説明
		4年度	5年度	6年度	7年度 見込み	目標値 (8年度)	
①	人権が守られていると思う人の割合 (%)		76.7		74	100	令和2～4年度は世論調査で未実施（令和元年度80.9%）
②	男女の地位の平等意識（家庭） (%)			34.9		40	令和2～5年度は世論調査で未実施（令和元年度は33.8%）
③	審議会等における女性委員数の割合 (%)	24.9	25.1	25.3	25.3	32	
④							
⑤							

(単位：千円)

行政コスト計算書	勘定科目				行政収入	勘定科目			
	5年度	6年度	差額	5年度		6年度	差額		
費用	給与関係費	39,395	53,382	13,987	地方税等	0	0	0	
	物件費	38,868	42,931	4,063	国庫支出金	0	0	0	
	維持補修費	4,204	5,748	1,544	都支支出金	448	438	▲ 10	
	扶助費	0	0	0	分担金及び負担金	0	0	0	
	補助費等	3,938	4,990	1,052	使用料及び手数料	5,380	4,580	▲ 800	
	減価償却費	38,149	39,078	929	その他	248	285	37	
	不納欠損・貸倒引当金繰入額	0	0	0	行政収入合計(a)	6,076	5,303	▲ 773	
	賞与・退職給与引当金繰入額	3,982	6,674	2,692	行政収支差額(a)-(b)=(c)	▲ 122,460	▲ 147,500	▲ 25,040	
	その他行政費用	0	0	0	金融収支差額(d)	▲ 5	▲ 4	1	
	行政費用合計(b)	128,536	152,803	24,267	通常収支差額(c)+(d)=(e)	▲ 122,465	▲ 147,504	▲ 25,039	
特別費用(g)	0	0	0	特別収入(f)	0	0	0		
特別収支差額(f)-(g)=(h)	0	0	0	当期収支差額(e)+(h)	▲ 122,465	▲ 147,504	▲ 25,039		

貸借対照表	勘定科目				流動負債	勘定科目			
	5年度	6年度	差額	5年度		6年度	差額		
流動資産	収入未済	0	0	0	還付未済金	0	0	0	
	不納欠損引当金	0	0	0	特別区債	1,499	1,499	0	
	その他の流動資産	0	0	0	賞与引当金	1,705	2,642	937	
固定資産	有形固定資産	2,018,615	2,020,458	1,843	その他の流動負債	0	0	0	
	土地	1,721,996	1,721,996	0	固定負債	21,903	24,533	2,630	
	建物	1,414,132	1,455,053	40,921	特別区債	9,004	7,504	▲ 1,500	
	建物減価償却累計額	▲ 1,117,512	▲ 1,156,590	▲ 39,078	退職給与引当金	12,899	17,029	4,130	
	工作物等	17,512	17,512	0	その他の固定負債	0	0	0	
	工作物等減価償却累計額	▲ 17,512	▲ 17,512	0	負債の部合計	25,107	28,674	3,567	
	無形固定資産	0	0	0	正味財産	1,993,508	1,991,784	▲ 1,724	
建設仮勘定	0	0	0	正味財産の部合計	1,993,508	1,991,784	▲ 1,724		
その他の固定資産	0	0	0	負債及び正味財産の部合計	2,018,615	2,020,458	1,843		
資産の部合計	2,018,615	2,020,458	1,843						

財務諸表に関する特徴的事項等

○物件費の増は、男女共同参画推進講座の新規開始による業務委託料の増、さつき会館の管理業務・清掃業務委託費の増、電気代の増などである。
○維持補修費の増は、さつき会館の照明制御機器修繕などの修繕費の増による。
○補助費等の増は、コロナが収束し支出対象団体の事業が再開したことなどによる増である。
○給与関係費などの増は、主にさつき会館の人員体制による増である。○行政収入のその他は、自販機の設置使用料収入、複写機・印刷機使用料（アクト）、レーザーラフト教室（さつき会館）の参加費収入である。

施策の現状・課題・今後の方向性

現状	<p>○近年の人権課題は、「インターネット上の人権侵害」「児童虐待」「高齢者虐待」「配偶者等暴力（DV）」「障がい者差別」「部落差別（同和問題）」「ヘイトスピーチ」「LGBTQに対する差別」「ハラスメント」等、多様化・複雑化している。</p> <p>○男女共同参画社会の推進に向けて、令和3年5月に「誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す実行プラン～荒川区男女共同参画社会推進計画（第5次）」に基づき、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現に向け、各所管と連携しながらより一層の推進を図っている。</p> <p>○日々の平穏な暮らしは、平和というかけがいのない財産で成り立っているとの認識の下、様々な機会を捉えて平和の大切さを区民に身近に感じてもらう啓発事業を実施している。</p> <p>○令和7年度は「荒川区平和都市宣言30周年・戦後80年」の節目の年に当たり、より平和の大切さを認識してもらうため、課所管事業の他、他部署や指定管理者が実施する平和事業に係るイベントにおいて統一冠称の使用に協力してもらっている。</p>
課題	<p>○人権課題の多様化・複雑化に加え、特にインターネットにおける心ない書き込みやいじめ等、日常生活の身近な場面で人権侵害が起り得る状況にあり、一層の人権意識の向上や普及啓発を図る必要がある。また、多様な性の在り方に対する理解についても、広めていく必要がある。</p> <p>○男女共同参画については、人々の意識や行動、社会の習慣・慣行の中に依然として性別に基づく固定的な役割分担意識が根強く残っている状況にあり、それらの改善・解消に向けて普及啓発を図る必要がある。</p> <p>○基礎自治体として、平和の大切さをしっかり次代に引き継いでいく必要がある。</p>
今後の方向性	<p>○人権課題の多様化・複雑化や、令和7年6月に閣議決定された「人権教育・啓発に関する基本計画（第二次）」を踏まえ、「荒川区人権推進指針（平成13年4月策定）」の改定を行い、区民に広く周知していく。また、多様性や一人ひとりの個性を認め、理解し合える地域社会の構築を目指し、様々な機会を捉えて人権意識の向上に努めていく。</p> <p>○「荒川区男女共同参画社会推進計画（第5次）」に定める目標値の達成に向けて、区におけるあらゆる分野において各所管と連携を取りながら、男女共同参画の推進を図っていく。また、令和8年3月に改定を予定している荒川区男女共同参画社会推進計画の改定準備を進める。</p> <p>○平和の大切さについて、引き続き区民に身近に感じてもらえる取組を継続して実施する。</p>

施策の分類		分類についての説明・意見等
7年度	8年度	
重点的に推進	重点的に推進	平和で差別のない地域社会の実現や男女共同参画の推進について、広く区民に普及啓発を図っていく。

施策を構成する事務事業の分類								
事務事業名	事務事業 No	行政費用（千円）		決算額（千円）		施策推進のための分類		分類についての説明・意見等
		5年度	6年度	5年度	6年度	7年度	8年度	
荒川さつき会館管理運営事業	01-01-26	37,662	53,492	20,435	48,172	継続	継続	地域住民の交流促進及び人権施策推進の施設として、引き続き適切な管理・運営を行う。
人権・平和普及啓発事業	01-01-27	16,120	18,616	2,440	2,518	重点的に推進	重点的に推進	インターネット上の誹謗中傷の増加、世界各地における紛争の深刻化等、人権・平和の普及啓発の必要性が高まっていることから、人権の尊さや平和の大切さについて、区民への普及啓発を重点的に推進していく。
男女平等推進センター管理運営事業	01-01-30	62,728	66,267	41,836	47,309	継続	継続	男女共同参画社会の実現をめざす拠点施設として、更なる効率的運営を行う。
男女共同参画啓発・相談事業	01-01-32	12,024	14,430	7,099	9,434	重点的に推進	重点的に推進	令和3年度に策定した「荒川区男女共同参画社会推進計画」（第5次）及び令和6年度からの荒川区実施計画に基づき、区政の各分野において更に男女共同参画の取組を重点的に推進していく。
合 計		128,534	152,805	71,810	107,433			